千葉大学医学部附属病院で精神科医から往診を受けた患者の皆様、ご家族の皆様へ

２０２６年６月２２日

薬剤部、精神神経科

薬剤部では、「精神科リエゾン患者における向精神薬の処方継続状況の探索」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

２０２５年４月１日～２０２５年９月３０日の間に主診療科の医師からの依頼で精神科医の往診を受けた方

１．研究課題名

「精神科リエゾン患者における向精神薬の処方継続状況の探索」

２．研究期間

２０２６年承認日～２０２８年３月３１日

この研究は、千葉大学医学部附属病院 観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

３．研究の目的・方法

入院中に主診療科の医師からの依頼で精神科医が往診して処方された精神神経系薬について、退院時における継続率を過去の診療録情報から明らかにします。また退院時も継続処方されていた場合、精神科医の関与や転院あるいは退院後に通院される医療機関への薬剤情報についての提供状況も診療録から明らかにします。今回の研究により、適切に精神神経科薬の処方を行うための情報提供方法を検討することができます。

なお今回の研究においては、氏名等の個人を識別できる情報は削除し、研究 ID に置き換えた情報は千葉大学医学部附属病院薬剤部で保管されます。氏名等と研究 ID との対応表は外部には提供されません。

４．研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている年齢、性別、処方された薬剤名、入院日、退院日、退院時の紹介状

５．研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：薬剤部　教授　石井伊都子

６．個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院薬剤部において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

（URL：http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html）

７．研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口
〒２６０－８６７７
千葉県千葉市中央区亥鼻１－８－１
千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）
薬剤部　病院臨床助教　築地茉莉子
０４３（２２２）７１７１　内線　６５００